

# 公益財団法人那須塩原市農業公社 令和 3 (2021) 年度事業報告書

( 付 決 算 諸 表 )  
( 令和3年4月1日～令和4年 3 月 31 日 )

公益財団法人那須塩原市農業公社

# 目 次

## 令和3年度事業報告

1 事業実績	P1～P6
2 法人管理	P6～P7
3 事業報告附属明細書	P8

## 令和3年度決算報告

1 貸借対照表	P9
2 貸借対照表内訳表	P10
3 正味財産増減計算書	P11～P13
4 正味財産増減計算書内訳表	P14～P15
5 財務諸表に対する注記	P16～P17
6 附属明細書	P18
7 財産目録	P19
8 収支計算書	P20～P24
9 収支計算書に対する注記	P25
10 監査報告書	P26

# 令和3（2021）年度公益財団法人那須塩原市農業公社事業報告

## 1. 事業実績

### (1) 農地利用集積円滑化事業【公1】

農地バンク法の改正により旧農地利用円滑化事業が農地中間管理事業に統合されたことを受け、農地の貸借等に係る①②の事業を実施した。

○合同受付・相談会開催状況

利用権設定関係相談会：42回 所有権移転関係相談会：12回

○貸借総ストック数（3月31日現在）：2,190件 ストック面積：2,037.5ha

#### ① 農地中間管理事業

栃木県農業振興公社（栃木県農地バンク）から農地の貸借及び売買業務の一部を受託し、市内における農地の更なる集積集約化に努めた。

また、実質化された人・農地プランに基づき新たな農地の出し手と借受け希望者の掘り起こし及びマッチングに取り組んだ。

併せて、農地の出し手に対する支援策である機構集積協力金については、農地貸借の相談時における要件の確認や、実地調査等により利用促進を図った。

○農地中間管理事業実績

借入件数：64件 貸付件数：64件 貸付面積：86.7ha

○特例事業（売買）実績

所有者から県公社への売渡し：12件 売買面積：10.2ha

県公社から担い手への売渡し：17件 売買面積：24.8ha

○集積協力金受給状況

経営転換協力金受給者件数：8件 金額：1,844,000円

#### ② 利用権設定等促進事業

農地中間管理事業によらない農地所有者と農地の借り手の間で利用権の設定を行う契約については、適宜相談及び受付等に応じ、農地の集積集約を促した。

○利用権設定等促進事業実績

新規設定：42件 面積：43.3ha

再設定：204件 面積：236.2ha

### (2) 農業者研修育成事業【公1】

#### ① 講演会、研修会の開催

経営管理能力の向上や農業農村の活性化、農業の持続的発展を図るため、有益か

つ有効な最新の情報や技術習得の場を農業者に提供すべく、講演会を開催した。

○農業経営改善講演会（1月26日）

（有）コスモファーム 代表 中村敏樹氏 ～小さな農業の稼ぎ方～

参加人数：48名

## ② 農業者海外研修派遣

海外研修への派遣支援を行う予定であったが、新型コロナウイルス感染症の影響から中止を余儀なくされた。

## ③ 農村生活研究グループ協議会活動支援事業

市内の女性農業士や女性農業委員等で構成する農村生活研究グループ協議会の事務局として、新型コロナウイルス感染拡大防止対策を取りながら、活動支援を行った。

○農村生活研究グループ協議会事業実績

市内小学校対象の小学校にて行う「おにぎりづくり体験講座」などの「食育活動」は新型コロナウイルス感染症の影響で1校のみの開催となった。

開催校：稲村小学校 4年生 68名

市農村生活研究グループ協議会活動（全員検討会、レシピ研究等）：4件

参加人数：24名

那須地区農村生活研究グループ協議会活動（役員会、米料理研究等）：5件

参加人数：8名

## (3) 認定農業者育成事業【公1】

### ① 農業経営改善計画書の作成支援及び審査

効率的かつ安定的な農業経営を目指す認定農業者の確保を図るため、農業経営改善計画の作成支援を行った。また、関係機関と連携を密にし、農業改善計画の適正な審査に努めた。

○認定農業者数：616名

○認定者数：130名（内29名は新規認定）

○計画書作成指導会 31回 審査会 12回

### ② 認定農業者の育成・支援及び認定農業者の会の運営

認定農業者の資質向上や相互交流等を目的とし組織する認定農業者の会の事務局として、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を取りながら研修会や講演会等を開催した。

○認定農業者の会事業等：11件 参加会員数：52名

### ③ 青年等就農計画認定審査

農業後継者や青年等就農者を着実に就農に結びつけるため、青年等就農計画書の作成支援等を行った。また、関係機関との連携を密にし、青年等就農計画の適正な審査に努めた。

○新規就農相談件数（関係機関からの情報提供を含む）：43件

○サポートチーム活動：12回 ※H29、H30、R1年度の交付対象者6名

### (4) 農林業施設の管理運営事業

#### ① 青木ふるさと物産センター管理運営事業【公2】

青木ふるさと物産センターの指定管理者として、道の駅「明治の森・黒磯」の適切な管理運営等に努めた。

また、ふるさと納税の返礼品として、季節の野菜詰め合わせセットや果物等の商品化により、市農産物等のPRに努めた。

新型コロナウイルス拡大防止の観点から、イベント等の自粛を余儀なくされる中で、SNSを活用した「フォトコンテスト」、「田園ウォーキング」、「ファン感謝祭」、「初売り」を開催した。

○令和3年度「明治の森・黒磯」利用状況（推定）

道の駅利用者数：	663,970名	利用者前年比：	112.5%
売上高：	215,561,745円	売上高前年比：	113.3%
ふるさと納税返礼品：	801個	納税額：	6,785千円
		返礼品前年比：	74.8%

#### ② 青木ふるさと物産センターにおける収益事業【収1】

市の特産品である牛乳や市の認定ブランド品、野菜の仕入れ販売などを行ない、収益の確保はもとより、本市のPRや情報発信にも努めた。

#### ③ 道の駅「明治の森・黒磯」維持管理業務【収1】

トイレ、駐車場など道の駅施設の良好な維持管理に努めた。ハンナガーデンでは、4月には菜の花、8月にはひまわり、10月にはコスモスが満開になり多くのお客様が来駅した。

#### ④ とちぎ明治の森記念館維持管理業務【収1】

国指定重要文化財であり、日本遺産の構成文化財である旧青木家那須別邸の良好な管理に努めた。

○令和3年度「青木家那須別邸」有料入館者数：7,993名 対前年比：96.8%

※新型コロナウイルス感染症の影響で9月は全休とした。

(5) 都市農村交流促進事業【公1】

① ふれあい農園管理

市街地農地の有効利用を図るため、農地所有者の協力のもとにふれあい農園の管理運営を行った。併せて、黒磯地区に新たな農園を開設する準備作業を行った。

○ふれあい農園利用状況：14農園（295区画）/273区画利用

(6) 農業情報の収集、分析、提供事業【公1】

ホームページやフェイスブック・インスタグラムなどを活用し広く情報発信するとともに、各種申請書の様式等をホームページからダウンロードできるようにし、利便性の向上に努めた。

(7) 地域農産物の研究開発及び商品化に関する事業【公1】

① 地元農産物を使用した特産品の試作、研究開発

ホームページにて特産品の試作、研究開発を行いたい農業者、農業団体を募集したが、応募がなかった。

(8) チャレンジファーマー事業【公1】

農業に関心がある市民や、就農を希望する若年者等対象に、新たな農業者の確保・育成を目的とした研修事業を実施した。

① 新規就農研修事業（総合研修）

(ア) 基礎コース

新型コロナウイルス感染症の影響で回数を縮小し実施した。13名の受講生が圃場研修と座学研修を中心に、野菜の栽培基礎について学んだほか、市内農家での実地研修も行った。

○研修回数：15回（うち2回は、専業農家での実地研修）

(イ) おためしコース

就農に意欲を持つ者を対象に、品目選定のためのお試的な体験研修を実施した。

○研修者数：15名 研修品目：アスパラガス、ねぎ、なす、ぶどう、いちご

(ウ) 応用コース

次年度の受講希望者1名の審査会、プログラム作成を関係機関と連携しながら実施した。

(エ) 実践コース

基礎コース修了者及びおためしコース経験者を対象に野菜栽培の実践研修を行っ

た。合わせて、道の駅「明治の森・黒磯」において、収穫した野菜の販売研修を行った。

○研修者数：2名

(オ) インターンシップコース

市内農家での収穫体験等の研修を行った。

○研修者数：8名 研修品目：なす、いちご、ほうれん草、ねぎ

② その他関連事業

新型コロナウイルス感染症の影響で、関係機関が開催する就農相談会等への参加は見合わせた。

③ 無料職業紹介事業

無料職業紹介所としてのマッチング業務は、新型コロナウイルス感染症の影響で実績がなかった。

(9) その他目的達成に必要な事業

① 公益法人制度に基づく適正な事務の推進

② その他

自主事業として

「那須塩原市におけるブドウ栽培の可能性」

「新規就農者向け農業団地の可能性」の調査・研究を実施した。

## 2. 法人管理

(1) 評議員会に関する事項

第33回評議員会 令和3年6月18日開催

第34回評議員会 令和3年7月21日開催（決議の省略による）

第35回評議員会 令和3年11月5日開催（決議の省略による）

第34回評議員会 令和4年3月22日開催

(2) 理事会に関する事項

第52回理事会 令和3年6月2日開催

第53回理事会 令和3年7月12日開催（決議の省略による）

第54回理事会 令和3年10月29日開催（決議の省略による）

第55回理事会 令和4年2月18日開催（決議の省略による）

(3) 登記に関する事項（宇都宮地方法務局へ申請）

監事の変更 令和3年7月5日登記  
 評議員の変更 令和3年7月30日登記  
 監事の変更 令和3年11月18日登記

(4) 栃木県知事への届出等に関する事項（県生産振興課へ提出）

変更届（定款、公益目的事業1の変更） 令和3年5月21日提出  
 定期提出書類（事業報告等） 令和3年6月29日提出  
 変更届（評議員、監事の変更） 令和3年8月17日提出  
 変更届（監事の変更） 令和3年12月16日提出  
 定期提出書類（事業計画等） 令和4年3月25日提出

(5) 契約に関する事項

契約年月日	契約の相手方	契約の概要
令和3年4月1日	那須塩原市 農務畜産課	農用地利用集積事業、農業経営改善事業、機構集積協力金推進業務、青年等就農支援業務、那須塩原市農村生活研究グループ協議会活動支援業務、市民農園管理事業委託契約 ※青木ふるさと物産センター管理業務年度協定(3/23)
令和3年4月1日	那須塩原市 生涯学習課	とちぎ明治の森記念館業務委託契約
令和3年4月1日	那須塩原市 道路課	道の駅「明治の森・黒磯」維持管理業務委託契約
令和3年4月1日	(公財)栃木県 農業振興公社	特例事業業務委託契約、農地中間管理事業業務委託契約
令和4年1月17日	市農務畜産課	市民農園開設業務委託契約

(6) 評議員に関する事項（令和4年3月31日現在）

氏名	就任年月日	備考
渡辺美知太郎	令和元年5月31日 就任	那須塩原市長
伊藤 順久	令和3年7月19日 就任	那須野農業協同組合代表理事組合長
君島良一	平成29年8月24日 就任	那須塩原市農業委員会会長
田代 仁	平成24年10月1日 就任	黒磯土地改良区事務局長
大塚 誠	令和2年6月5日 就任	栃木県名誉農業士
松本良則	平成29年5月29日 就任	那須塩原市認定農業者の会会長



## (7) 役員に関する事項 (令和4年3月31日現在)

役 職	氏 名	就 任 年 月 日	備 考
理 事 長	渡 邊 和 明	令 和 2 年 7 月 2 日 就 任	那須塩原市副市長
常務理事	藤 田 輝 夫	令 和 元 年 5 月 31 日 就 任	(公財)那須塩原市農業公社事務局長
理 事	二ノ宮 康弘	令 和 2 年 6 月 5 日 就 任	那須塩原市農業指導士会会長
理 事	人 見 みみ子	平 成 28 年 5 月 26 日 就 任	栃木県名誉農業士
理 事	加 藤 拓 央	平 成 29 年 8 月 24 日 就 任	那須塩原市農業委員会会長職務代理者
理 事	吉 田 和 弘	令 和 元 年 5 月 31 日 就 任	那須野農業協同組合営農部長
理 事	池 田 邦 博	令 和 2 年 6 月 5 日 就 任	那須野農業協同組合黒磯営農経済センター課長
理 事	野 中 寿 伸	令 和 2 年 6 月 5 日 就 任	酪農とちぎ農業協同組合那須高原支所長
監 事	中 川 敦 雄	令 和 3 年 11 月 8 日 就 任	那須野農業協同組合監事
監 事	織 田 智 富	令 和 3 年 7 月 19 日 就 任	那須塩原市会計管理者

## (8)職員に関する事項 (令和4年3月31日現在)

所 属 区 分	人 員	職 員 区 分			備 考
		職 員	農協派遣	臨時職員	
公 事 務 局	事務局長	1	1		
	係 長	2	2		
	係	6	2	2	
道 の 駅	所 長 (事務局長兼務)	(1)			
	係	9		9	
計		18	5	2	11

#### ④ 事業報告附属明細書

令和 3（2021）年度事業報告においては、「事業報告の内容を補足する重要な事項」に該当するものはない。